JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	宮崎支部	(2)記載者氏名:	内山　憲一	会員番号:	13989	事務局整理記入欄			宮崎－34
分水嶺区分	大野小中学校～K215七岳～七岳大箆柄岳鞍部			(3)山行日:	2004年	4月	24日	(4)天候	晴れ

(5)参加者氏名および会員番号

内山　憲一	13989		
		計	1名

サポート要員氏名および会員番号

		計	名

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

ｺｰｽ概略:	大野小中学校の裏手から尾根を登り七岳を越えて、大箆柄岳との鞍部へ下り、林道を戻る。
ｱﾌﾟﾛｰﾁ:	車で鹿児島から垂水に渡り、大野小中学校。

地点ｺｰﾄﾞ	地点名	2.5万分の1地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着時刻	出発時刻	道の状況	(8)～(11)の特記事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	大野小中学校	百引	130	46	47.1	31	30	54.8			8:20		
分水嶺到達点	大野小中学校	百引	130	46	47.1	31	30	54.8	545		8:20		
K215	七岳	百引	130	47	52.8	31	30	23.6	881.4	10:40	10:55	B-2	
分水嶺離別点	七岳大箆柄岳鞍部	上祓川	130	48	22.0	31	30	3.6	695	14:28	14:35	B-3	
歩行終了点	大野小中学校	百引	130	46	47.1	31	30	54.8	545	17:15		A-1	
										総歩行時間(休憩時間を除く):			8時間00分

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点ｺｰﾄﾞを記入してください	点名	等級	方位	保存状況	特記事項
K215	七岳	3		良好	

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

大野小中学校の裏手から尾根まで歩道が通じている。

(9)水および植生に関連した特記事項

七岳は鵜岳同様、照葉樹林に覆われた山。

(10)その他の特記事項

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:七岳から高隈連山を望む

表面（1ページ目）に書ききれなかった事項を記入してください。

七岳から高隈連山を望む